

第2回 横浜市栄区地区センター指定管理者選定委員会 会議録	
開催日時	令和8年7月23日（木） 13時30分～16時50分
開催場所	栄区役所 本館3階3号会議室
出席者	長畑周史委員長、立木正子委員、伊藤元秀委員、本田桂子委員、細田利明委員 （計5名）
欠席者	なし
開催形態	一部非公開（応募資格等の確認、面接審査及び採点における委員による採点及び意見交換、指定候補者の選定について非公開）（傍聴者2名）
議題	1 事前確認事項 2 応募資格等の確認 3 面接審査及び採点 4 指定候補者の選定
決定事項	横浜市豊田地区センター、横浜市上郷地区センター、横浜市飯島コミュニティハウスの指定候補者を特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会とする。
議事	1 事前確認事項 （1）会議の公開・非公開 第1回選定委員会において決定したとおり、適正な審査が阻害される恐れがあるため、また、公開することで審査の公正性が損なわれる恐れがあるため、応募資格等の確認、面接審査及び採点における委員による採点及び意見交換、指定候補者の選定について、非公開とすることについて確認した。 （2）選定方法の確認 選定方法について、選定の流れと評価基準・採点方法に関して事務局から説明を受け、確認した。 （3）応募団体との利害関係 委員と応募団体との間に利害関係が無いことを確認した。 2 応募資格等の確認 応募団体は、応募者資格を満たしていること、また、市税の滞納や暴力団などの統制下でない等、欠格事項への該当がないことを確認した。 3 面接審査及び採点 （1）プレゼンテーション 応募団体（特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会）が団体の概要、事業計画等について説明 （2）質疑応答 【豊田地区センター】 委 員 豊田地区センターは住宅地から距離があるため、自動車利用者も多いと思われるが、駐車場台数は十分確保されているのか。また、路上駐車などの問題は発生していないか。 団 体 敷地内駐車場23台に加え、障害者用駐車スペースを確保している。また、敷地外にも6台分の駐車スペースを運用している。満車の場合には近隣の有料駐車場を案内している。駐車区画の見直しや軽自動車専用スペースの整備により利用効率向上を図っている。現在、路上駐車は大きな問題となっていない。 委 員 豊田地区は河川や地形の関係で地域が分散している印象がある。

	地区センターとしてどのように地域住民同士の交流やコミュニティ形成を進めているのか。 団 体 地区センターを地域住民の交流拠点として活用している。青少年指導員や地域活動団体との連携を進めており、近年は新しい代表者との関係づくりも進めている。今後も地域団体との連携を強化し、地域コミュニティの活性化に努めたい。 委 員 コーヒーマシンやセンサーライトの設置など利用者ニーズに基づく改善が紹介されたが、利用者の意見はどのように把握しているのか。 団 体 毎年実施する利用者アンケートに加え、館内の提案箱、窓口での直接意見聴取など複数の方法で意見収集を行っている。集まった意見を施設改善に反映している。 委 員 図書コーナーの蔵書と図書館の取次サービスとの関係について教えてほしい。 団 体 地区センター独自の蔵書を施設予算で購入している。利用者からの要望や話題性のある書籍、市立図書館で予約が多い図書等を参考に選択している。また、今後開始予定の図書館取次サービスにより、市立図書館の予約図書を地区センターで受け取れるようになる。 委 員 施設予約システムのインターネット利用はどの程度進んでいるのか。 団 体 正確な数値は持ち合わせていないが、抽選申込みを行う団体の約7割がインターネット予約を活用していると認識している。インターネット利用が難しい利用者への配慮として電話・窓口予約も継続している。 委 員 事業計画には多数の講座やイベントが掲載されていたが、実際の開催頻度はどの程度か。 団 体 年間を通して定期的に事業を実施している。特に夏休み期間は子ども向け事業が増え、週に複数回開催する場合もある。毎月何らかの事業を実施している状況である。 委 員 地域作家作品の展示販売スペースの提案は興味深いが、作品展示を超えて営業活動や会員募集等が過度にならないよう、公共施設として適切な運用管理をお願いしたい。 団 体 公共施設としての公平性を保ちながら運営ルールを検討していく。 委 員 プレイルームなどは衛生面が重要である。清掃だけでなく、マット等の消耗備品についても計画的な更新を進めてほしい。 団 体 前年度にプレイルームのマットを全面更新した。利用者からも好評であり、今後も計画的な更新を行っていく。 委 員 現在運営する上での課題は何か。 団 体 体育室の区画方法に対する利用者ニーズが課題となっている。現状の利用形態を支持する声もある一方で、新たな区切り方を求める意見もある。改修には多額の費用が必要となるため、利用者ニーズとのバランスを取りながら検討していきたい。 委 員 提案予算は指定管理料をほぼ全額活用する計画に見えるが、団体としての利益は生じているのか。 団 体 指定管理料の範囲内で施設運営を行うことが基本である。利益を目的とするものではないが、運営上の工夫により結果として内部留保が生じる場合はある。
--	---

	【上郷地区センター】 委員 指定事業の参加状況はどの程度か。 団体 概ね 90%以上の参加率で推移している。人気事業では定員を超える応募があり、追加開催するケースもある。一方で新規事業については参加者が少なく中止となる場合もある。 委員 事業の広報はどのように行っているか。 団体 館内掲示、広報紙、ホームページ、学校を通じたチラシ配布などを活用している。事業一覧を掲載した年間スケジュールも配布している。 委員 利用料金改定の考え方について伺いたい。 団体 開館以来 20 年間料金改定は行っていないが、物価や光熱費の高騰を踏まえ、区と協議しながら将来的な見直しについて検討していきたい。 委員 会議室等でインターネット利用は可能か。 団体 館内に Wi-Fi 環境を整備しており、会議室等でも利用可能である。 委員 老朽化施設では清掃だけでなく設備や備品の更新も重要である。特に子ども向けスペースなどは衛生面への配慮を継続してほしい。 団体 安全面・衛生面を最優先として必要な更新を実施していく。 委員 多様な経歴や資格を持つスタッフが在籍しているが、採用時に重視している点は何か。 団体 利用者対応に適した人柄を重視しつつ、施設運営や事業実施に活かせる資格や経験も考慮している。その結果、パティシエ、電気工事士、イラストレーターなど多様な人材が活躍している。 【飯島コミュニティハウス】 委員 事業計画書を見ると子ども関係の事業が多いが、地域に子どもが多いのか。 団体 飯島コミュニティハウスは他施設と比較して子どもの利用が多く、小学生の利用が年間約 3,000 人あることから、子ども向け事業を多く展開している。また、シニアクラブ等とも連携し、多世代が参加できる事業運営に取り組んでいる。 委員 施設にはどのような部屋があるのか。 団体 施設内には集会室が 3 室あり、パーティションによって区切られているが、一体利用も可能である。また、キッズコーナーやロビーも備えている。 委員 集会室はどのような用途で使われているのか。 団体 施設は集会室 3 室、キッズコーナー及びロビーで構成されており、集会室は会議や手芸、空手、太極拳などのサークル活動に利用されている。また、昼間の利用は比較的多い一方で、夜間利用が課題である。 委員 夜間の稼働率向上策はあるか。 団体 夜間利用率向上を目的として、ヨガなど人気の高い指定事業を夜間帯に実施している。 委員 利用者数が減っている理由はなにか。 団体 利用者数は約 10 年前がピークであり、周辺マンションの子育て世代の子どもが成長したことなどにより減少傾向にある。子どもの利用者数はピーク時の約 8,000 人から現在は約 2,000 人程度となっている。
--	--

	委員 今後は高齢者向け事業に力を入れるのか。 団体 継続的な施設利用につながるサークル活動の育成を重視しており、既存の空手、太極拳、整体、健康麻雀等の活動に加え、新たなサークルの立ち上げ支援にも取り組んでいく。 委員 小規模施設だが、どのような勤務体制か。 団体 小規模施設であるため館長及びスタッフによる運営体制を取っており、館長が平日の日中を中心に勤務し、夜間や休日は主にスタッフが対応している。また、スタッフは受付業務、図書貸出、利用者対応及び安全管理等を担当している。 委員 アクセス面で不利ではないか。 団体 施設は坂道の途中に立地し駐車場も 1 台のみであるため、アクセス面に課題がある。その対応としてシェアサイクルポートを設置しており、来館手段の拡充を図っている。 (3) 各委員による審査・採点 ・立木委員より財務分析の結果について説明 ・事務局より加点項目について説明 上記事項を含め、応募団体から提出された応募書類及び面接審査等をもとに採点を行った。 4 指定候補者の選定 事務局より集計結果の報告を受け、応募団体の合計点とともに、最低制限基準を満たしていることを確認。豊田地区センター、上郷地区センター、飯島コミュニティハウスの応募団体（特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会）を指定候補者とした。 【豊田地区センター】 指定候補者：特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会（641 点／925 点） 【上郷地区センター】 指定候補者：特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会（649 点／925 点） 【飯島コミュニティハウス】 指定候補者：特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会（569 点／875 点）
配布資料	資料 1 選定の流れ 資料 2 評価・採点方法について
特記事項	特になし